

PICK UP! 科目

観光交流論

いま観光や旅に求めるものが大きく変化しています。名所旧跡を巡りご当地グルメを楽しむだけの旅から、地域の伝統や文化、そこに暮らす人々と出会う旅への変化を学びます。

観光マーケティング論

観光とホスピタリティの分野におけるマーケティングについて、理論と実例をもとに学んだ上で、顧客満足向上とリピーター獲得を目標とした戦略を立案する力を身につけます。

観光社会学

私たちの社会は個人や諸集団が形づくっています。こうした個人や諸集団の相互の関係に関心を寄せる社会学の見方を学びながら、現代社会における観光という現象をさまざまな角度から考えていきます。



ゼミナール (2025年度)

- 大堀 一至 ゼミ 観光の「未来図」を考える
- 杉本 一直 ゼミ ヨーロッパ言語圏の文化研究
- 野口 洋平 ゼミ 観光とホスピタリティのマネジメント
- 信川 景子 ゼミ ホスピタリティと観光人材マネジメント

観光の「未来図」を考える

大堀 一至 ゼミ

デジタル社会、SDGsなど大きな課題を「観光」の視点で掘り下げ、とにかく考え、議論し、発言するアウトプット中心のゼミです。合宿やイベントはもちろん、ときには授業の進行も学生主体でおこなっています！失敗を恐れず Trial & Error の精神で、洗練された観光の明るい未来へ歩み続けます。



ホスピタリティと観光人材のマネジメント

信川 景子 ゼミ

サービス産業の企業を対象に、ゼミ生自ら計画して、人材マネジメントやホスピタリティマネジメントに関するフィールド調査をおこないます。調査結果を分析しプレゼンテーションをおこなうことで、現場と理論から観光に関する実践的なマネジメント力や創造力を養っていきます。



学生たちの研究テーマ例

- 観光地の魅力の感じ方の違いについてー京都と奈良を比較してー
- リピーターの行動特性・観光地の魅力要因と再訪意向の関係性ー人々が繰り返し訪れる場所とはー
- 観光立国推進における地方空港の役割と可能性ー県営名古屋空港への提言ー
- コト消費におけるロコミが消費行動に与える影響ー映画館利用を事例とした価値訴求の検討ー



体験・経験から理解につながる学び

※ 両専攻とも参加可能

フィールドスタディ



震災後の観光まちづくりを考える

【行先】宮城・岩手 【期間】4日間

宮城県気仙沼市や岩手県を訪れ、東日本震災の爪痕から教訓を学びます。漁業や観光を軸にまち全体で復興に取り組む人々との交流を通じ、観光やまちづくりについて考察します。観光の現場を体感すると共に、人の強さとやさしさを実感できるフィールドスタディです。

アートによる地域づくりを体験



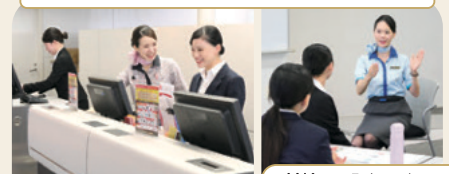
【行先】香川(直島・豊島) 【期間】4日間

瀬戸内海の島々をめぐる、美術館やギャラリーを訪問します。展示作品、建築としての美術館に注目し、作品とそれが置かれる「場」の関係性について学びます。また、各島におけるまちづくりと美術が果たす役割についても考察します。

その他の主なフィールドスタディ

- 北海道 【期間】6日間
- 千葉(テーマパーク)・東京(ホテル・空港) 【期間】3日間
- アメリカ(ハワイ) 【期間】約1週間
- 京都(伊根町) 【期間】4日間

航空会社による特別講座を開講



ANAエアラインスクール



JALエアラインスクール

航空会社との教育連携により、現役キャビンアテンダントやグラウンドスタッフから直接学ぶことができる特別講座を開講しています。学内実習ではサービスマインドや空港・機内業務、印象力アップなどについて学びました。中部国際空港では空港施設・業務の見学や、グラウンドスタッフの業務を体験しました。ANAグループ、JALグループと提携し、航空業界への就職希望者や、ホスピタリティを学びたい学生の体験・経験を促しています。